



# DATA in 九州

九州の身近なデータを  
ワンポイント解説する  
コーナーです。

## 今月の注目データ

今月は「現役日本人大相撲力士の出身地」と「養殖フグの収穫量」です。



現役日本人大相撲力士の出身地

検索



養殖フグの収穫量

検索



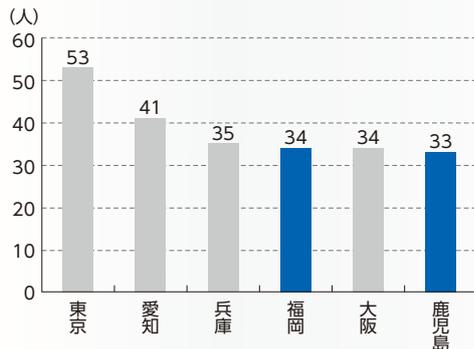


## 現役日本人大相撲力士の出身地

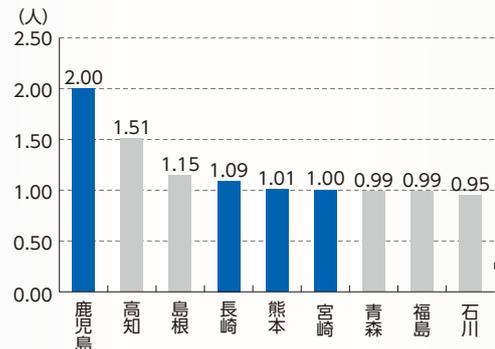
11月13日から27日までの15日間にわたって熱戦が繰り広げられた大相撲11月場所(福岡場所)。その大相撲の現役日本人力士数を出身地(都道府県)別に見てみると、福岡県が第4位(34名)、鹿児島県が第6位(33名)となっています。

人口10万人あたりになると鹿児島県は全国1位で、奄美群島出身の力士が約半分(33名中16名)を占めています。特に奄美大島は約120の土俵が存在し、相撲大会が盛んに開催されているほか、中学校の体育の授業でも相撲を学ぶなど、相撲に触れ合う機会が多く、県内の相撲大会で奄美群島の人たちは町ぐるみ、島ぐるみで地元選手を応援するなど、奄美群島には相撲文化が根付いています。今年12月には大相撲の奄美巡業が8年ぶりに開催されることが決まっており、奄美の相撲熱はさらに高まりそうです。

現役大相撲力士の出身地(実数)



現役大相撲力士の出身地(人口10万人あたり)



(出所:日本相撲協会のホームページ資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)  
 (\* 人口については「平成27年国勢調査(平成27年10月1日時点)人口等基本集計結果」による)



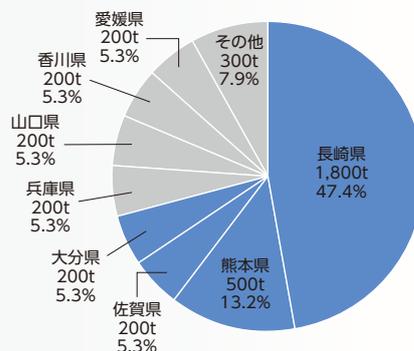
## 養殖フグの収穫量

これから鍋料理が美味しい季節です。今回は、その食材の一つとして人気が高いフグについて調べてみました。国内で流通しているフグには「天然フグ」と「養殖フグ」があり、養殖フグの収穫量は国内収穫量の約半分を長崎県が占めています。(全国1位)

県北に位置する松浦市鷹島は潮の流れが速く、かつ水質にも恵まれており、そこで養殖されるトラフグは、透き通った身の歯ごたえや上品な甘さなど天然物に負けない味わいを有する「鷹ふく」ブランドとして全国に出荷されています。加工場では、毒のある内臓などを取り除き、食べられる身だけの状態に剥がした身欠きフグを製造しており、安心安全な状態で提供しています。

冬の寒さとともに、空気の乾燥も気になる季節、コラーゲンたっぷりのトラフグは、特に女性にお勧めです。

養殖フグの収穫量



(出所:農林水産省「平成27年漁業・養殖業生産統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

## 福岡県の最近の経済動向

### 福岡県の景気 | 底堅く推移している

福岡県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

個人消費は、主力の衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は、前月の新車種の生産開始等に伴う大幅な上昇が一服した輸送機械が低下したものの、引き続き高水準を維持しており、底堅く推移しています。また、住宅建設及び公共工事も前年を上回りました。

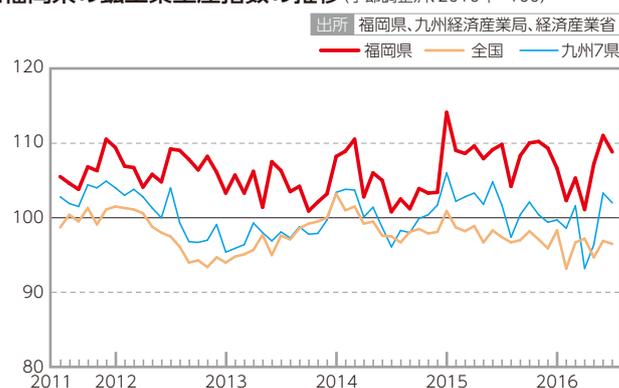
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は108.8と前月比2.0%低下しました。

主要業種では、前月の新車種の生産開始等に伴う大幅な上昇が一服した輸送機械が、低下したものの引き続き高水準を維持しており、生産は底堅く推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



### 2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.5%減の532億円となりました。

猛暑日が続いた影響により秋物衣料が振るわず、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





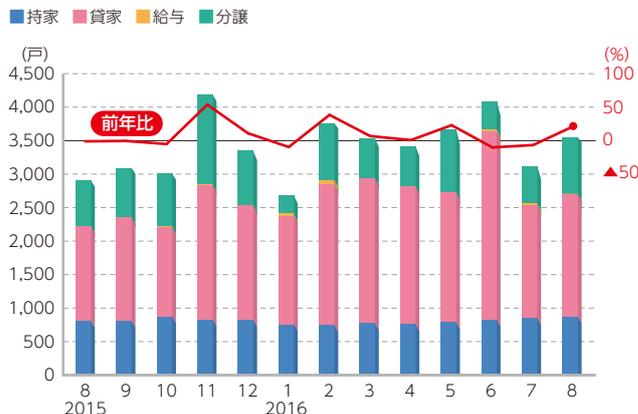
### 3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.3%増の3,608戸となりました。

「持家」「貸家」「給与」「分譲」の全てで前年を上回り、全体でも3カ月ぶりに前年を上回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



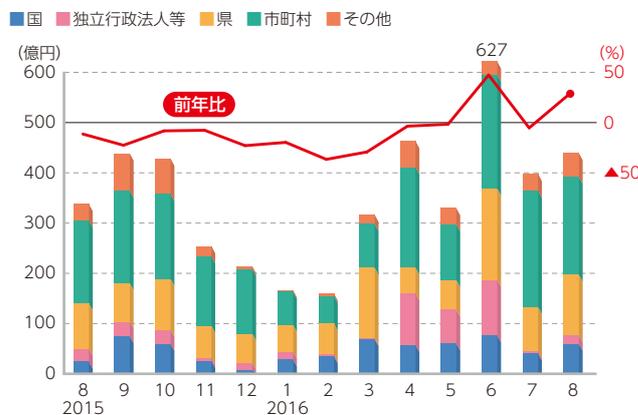
### 4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.9%増の852件、金額が同30.1%増の443億円となりました。

発注者別では、警察関連施設建築工事があった「国」や、スポーツ施設改築工事の大型案件があった「県」等が前年を上回り、全体でも2カ月ぶりに前年を上回りました。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比26.1%減の17件、負債総額は同8.5%減の約13億円となりました。

家具製造業と有料老人ホーム経営でそれぞれ約3億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 熊本県の最近の経済動向

### 熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、持ち直しの動きがみられる

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、持ち直しの動きがみられます。

住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は熊本地震で被災した工場の復旧が進んだこと等により、集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また個人消費も、地震からの復興需要等を背景に持ち直しの動きがみられるほか、公共工事についても2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は124.4と前月比2.6%上昇しました。

主要業種では、集積回路が増産となった電子部品・デバイスや、特殊産業機械の生産が増加したはん用・生産用機械が上昇する等、前月に引き続き、熊本地震で被災した工場の復旧が進んだこと等により、生産は持ち直しの動きがみられます。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



### 2.個人消費 | 持ち直しの動きがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.5%減の126億円となりました。

全体では前年を下回ったものの、主力の衣料品が前年を上回ったほか、熊本地震の復興支援に対するお礼としてギフト商品が増える等、地震からの復興需要等を背景に、個人消費は持ち直しの動きがみられます。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



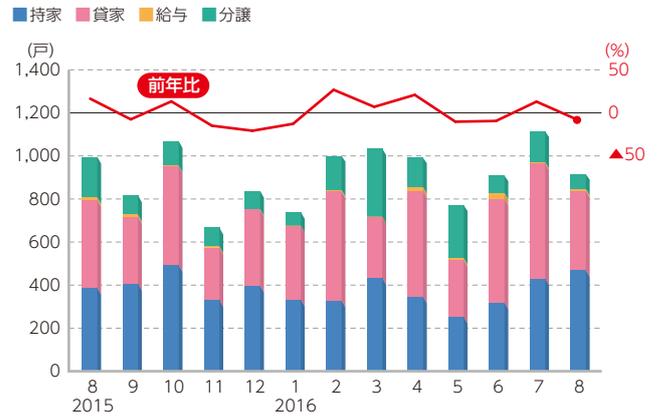
### 3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.2%減の922戸となりました。

「持家」が前年を上回ったものの、「貸家」「給与」「分譲」が前年を下回り、全体では2カ月ぶりに前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



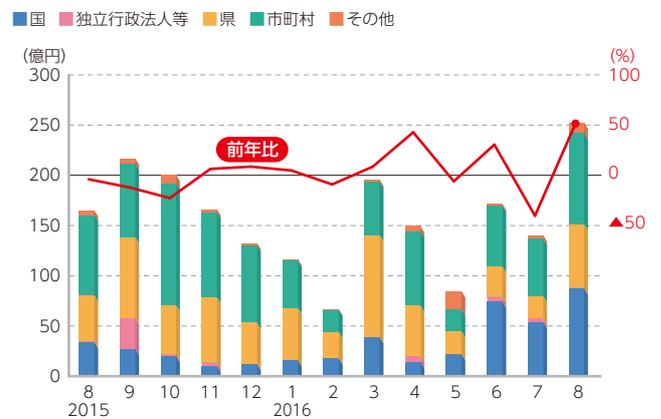
### 4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.7%増の538件、金額が同53.1%増の255億円となりました。

トンネル復旧工事があった「国」や、校舎改築工事の大型案件があった「市町村」等、全ての発注者で前年を上回り、全体でも2カ月ぶりに前年を上回りました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



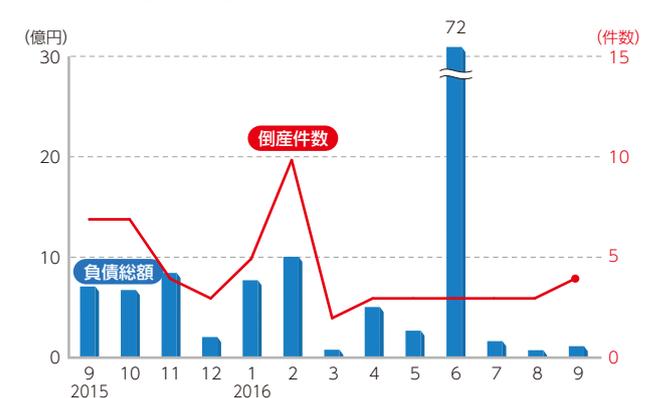
### 5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比42.9%減の4件、負債総額は同83.9%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 長崎県の最近の経済動向

### 長崎県の景気 | 弱含んでいる

長崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに弱く、総じて弱含んでいます。

住宅建設は4ヵ月ぶりに前年を上回ったものの、生産活動は修繕船が減産となった輸送機械が低下する等、弱含んでおり、個人消費についても、主力の衣料品が前年を下回る等、弱含んでいます。また、公共工事も2ヵ月連続で前年を下回りました。

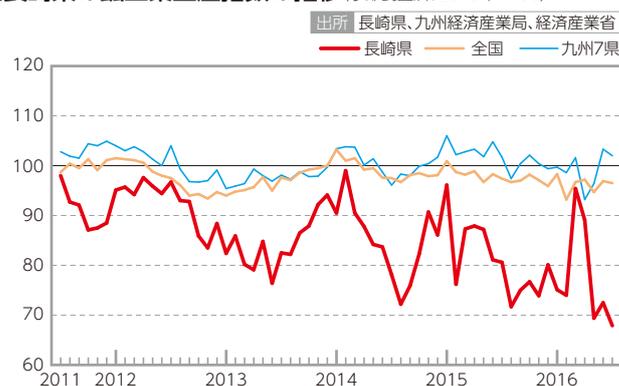
(諸隈 あきこ)

### 1. 生産活動 | 弱含んでいる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は67.9と前月比6.3%低下しました。

主要業種では、修繕船が減産となった輸送機械や、タービンの生産が減少したはん用・生産用機械が低下する等、生産は弱含んでいます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

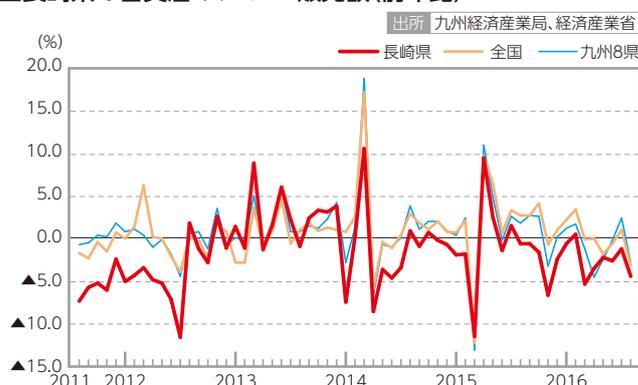


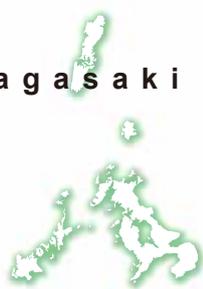
### 2. 個人消費 | 弱含んでいる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.5%減の90億円となりました。

猛暑日が続いた影響により秋物衣料が振るわず、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含んでいます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)

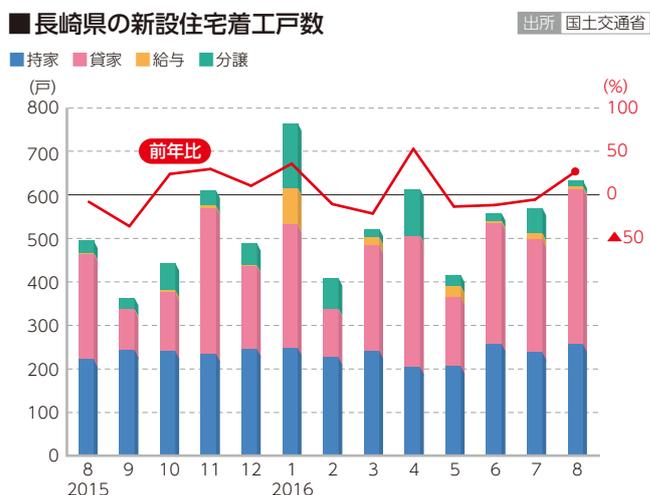




### 3.住宅建設 | 4カ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比27.9%増の638戸となりました。

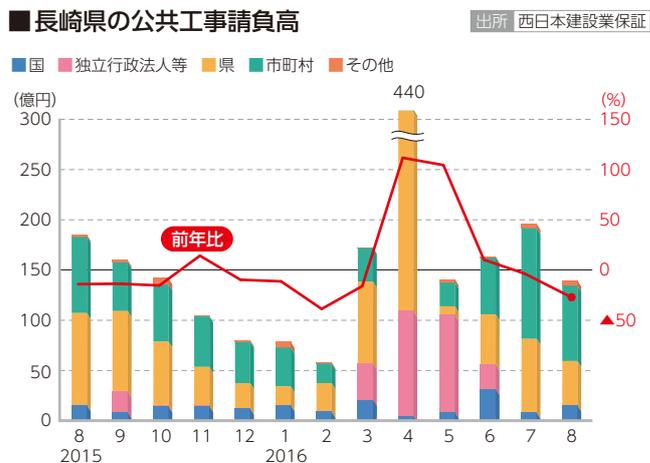
「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「給与」が前年を上回り、全体でも4カ月ぶりに前年を上回りました。



### 4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比17.3%増の434件、金額が同24.6%減の141億円となりました。

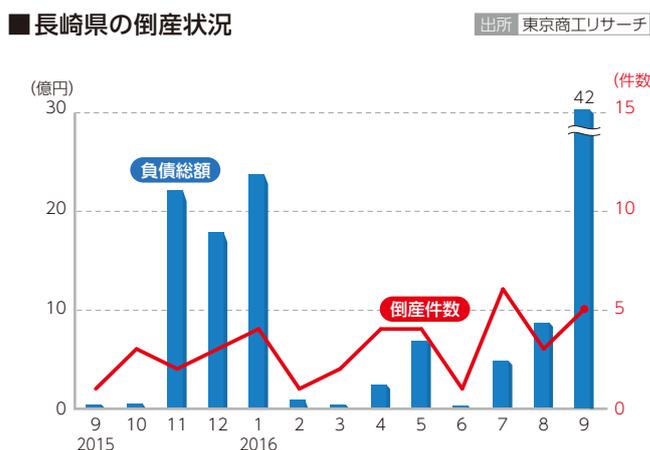
全体的に大型案件に乏しく、「国」「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも2カ月連続で前年を下回りました。



### 5.企業倒産 | 2カ月ぶりに前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が5件、負債総額は約42億円となりました。

リサイクル業で約41億円の大型倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。



## 佐賀県の最近の経済動向

### 佐賀県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費の双方に弱さがみられる等、総じて弱含みの兆しがみられます。

生産活動は化学が低下する等、弱含みの兆しがみられ、個人消費についても、主力の衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。また、住宅建設及び公共工事も2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

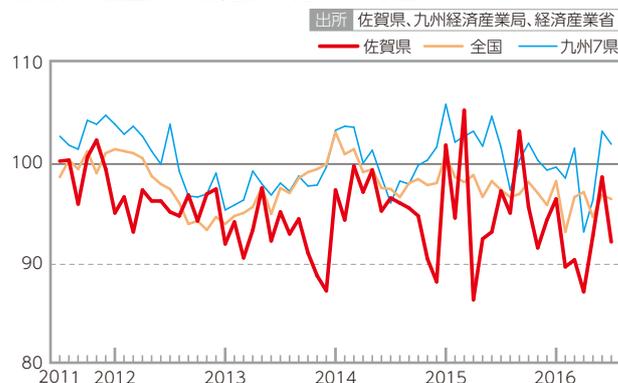
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.2と前月比6.6%低下しました。

主要業種では、ジュースの生産が増加した食料品は上昇したものの、化学が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

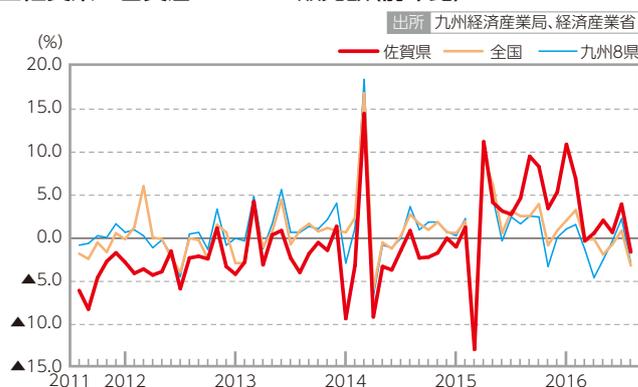


### 2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.6%減の55億円となりました。

飲食料品は前年を上回ったものの、猛暑日が続いた影響により外出を控える動きも目立ち、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





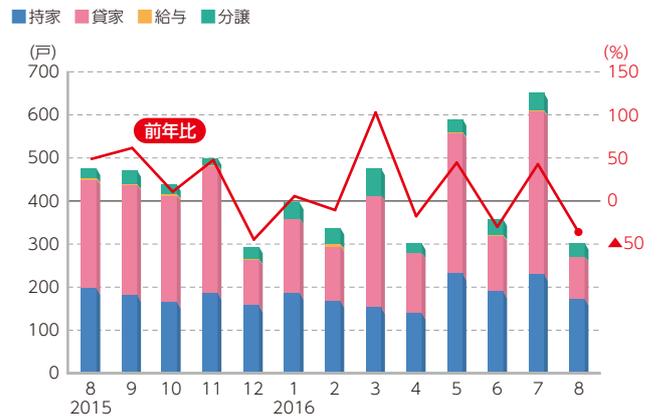
### 3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比37.0%減の302戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「給与」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



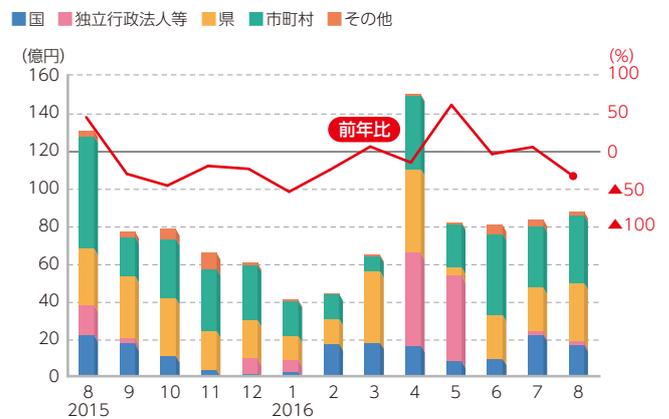
### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.9%増の264件、金額が同33.0%減の88億円となりました。

道路改良工事があった「県」以外の全ての発注者で前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



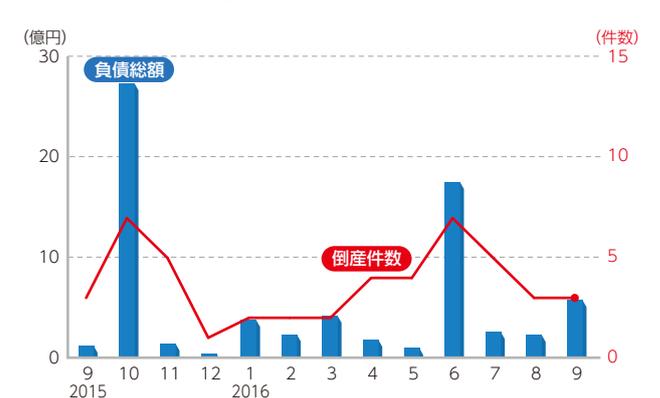
### 5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額は約6億円となりました。

建設業で約4億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 大分県の最近の経済動向

### 大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は持ち直している等、総じてみると底堅く推移しています。

公共工事は2ヵ月ぶりに前年を下回ったほか、個人消費についても、主力の衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は農薬が増産となった化学・石油製品が上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また、住宅建設も2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

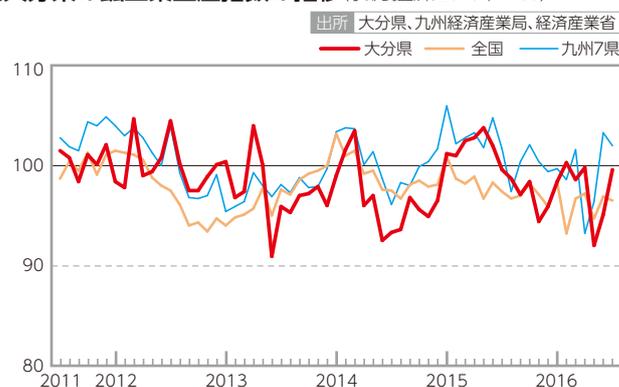
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は99.6と前月比4.7%上昇しました。

主要業種では、農薬が増産となった化学・石油製品や、半導体集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

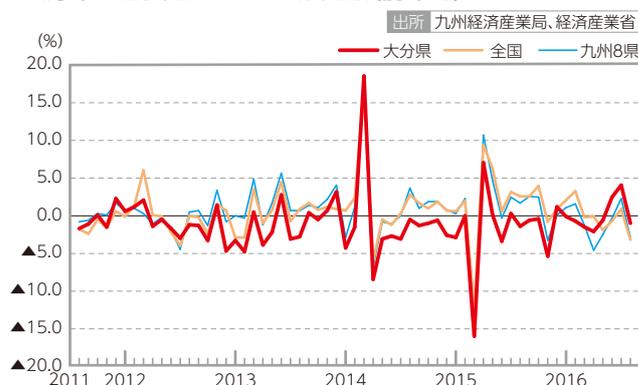


### 2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.9%減の89億円となりました。

飲食品は前年を上回ったものの、猛暑日が続いた影響により秋物衣料が振るわず、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





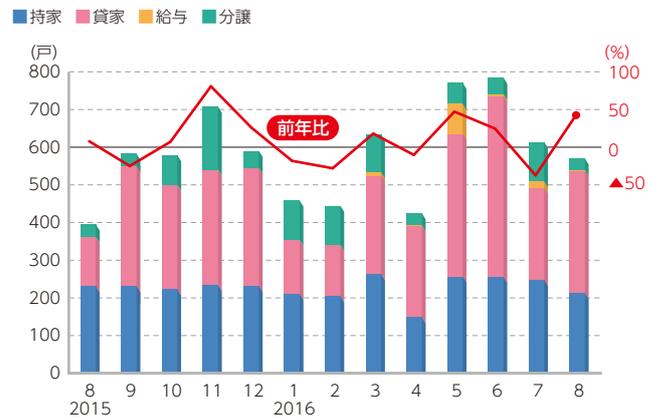
### 3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比44.5%増の575戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「貸家」「給与」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比20.0%増の324件、金額が同14.9%減の89億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、「国」「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



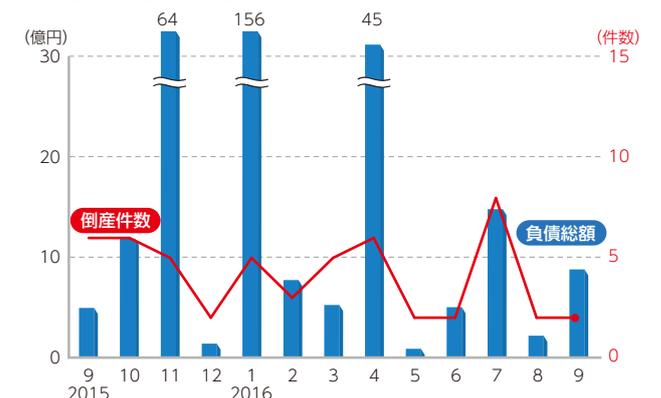
### 5.企業倒産 | 4ヵ月連続で前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の2件、負債総額は同77.5%増の約9億円となりました。

建設業で約8億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 宮崎県の最近の経済動向

### 宮崎県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

宮崎県の景気は、生産活動が底堅く推移しているものの、個人消費は弱い状況にある等、総じてみると弱含みの兆しがみられます。

生産活動は、化学が上昇する等、底堅く推移しており、住宅建設及び公共工事についても前年を上回りました。一方で、個人消費は化粧品等に動きがみられたものの、主力の衣料品が前年を大きく下回る等、弱含んでいます。

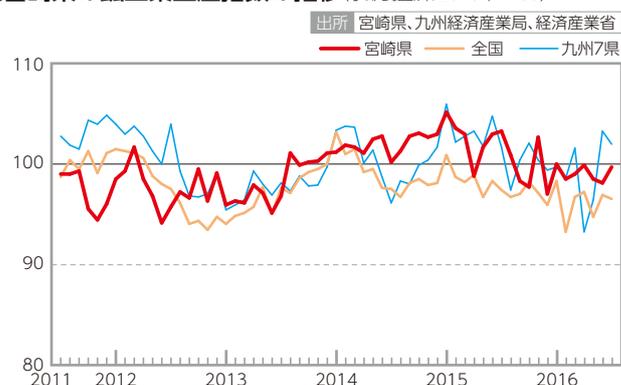
(諸隈 あきこ)

### 1. 生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は99.7と前月比1.6%上昇しました。

主要業種では、食料品が低下したものの、化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

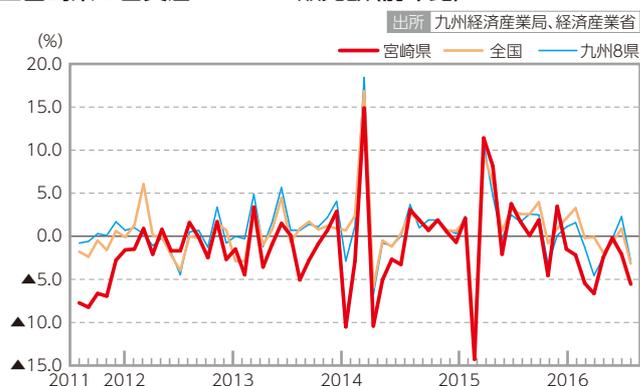


### 2. 個人消費 | 弱含んでいる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.5%減の60億円となりました。

化粧品等に動きがみられたものの、猛暑日が続いた影響により秋物衣料が振るわず、主力の衣料品が前年を大きく下回る等、個人消費は弱含んでいます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





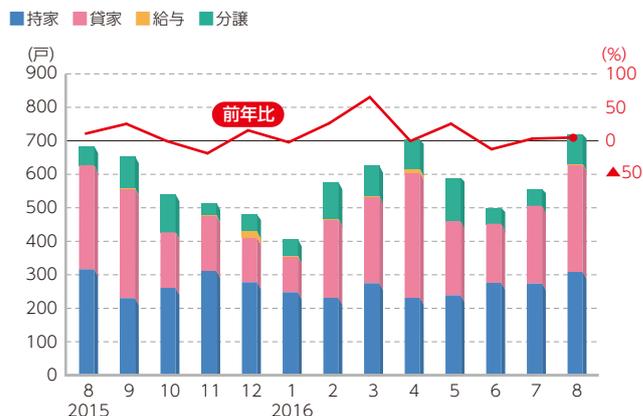
### 3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.1%増の724戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「貸家」「給与」「分譲(マンション)」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比19.3%増の402件、金額が同6.7%増の114億円となりました。

発注者別では、大学設備工事があった「独立行政法人等」や、下水処理施設改築工事があった「市町村」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%増の5件、負債総額は約17億円となりました。

化粧品販売業で約13億円の大型倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 鹿児島県の最近の経済動向

### 鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は持ち直している等、総じてみると底堅く推移しています。

個人消費は、主力の衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は食料品や電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また、住宅建設及び公共工事も前年を上回りました。

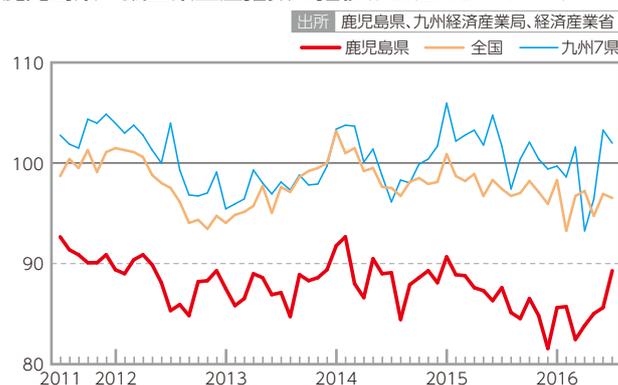
(諸隈 あきこ)

### 1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は89.2と前月比4.3%上昇しました。

主要業種では、食料品や電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

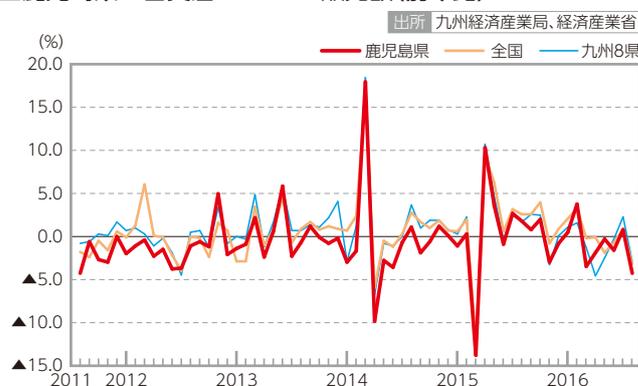


### 2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.3%減の124億円となりました。

猛暑日が続いた影響により秋物衣料が振るわず、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





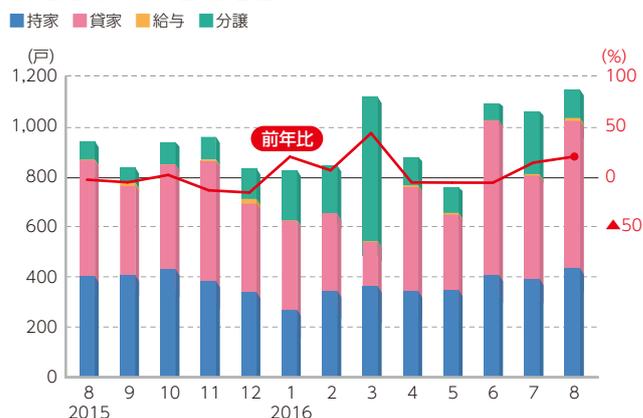
### 3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比21.8%増の1,153戸となりました。

「分譲(戸建)」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



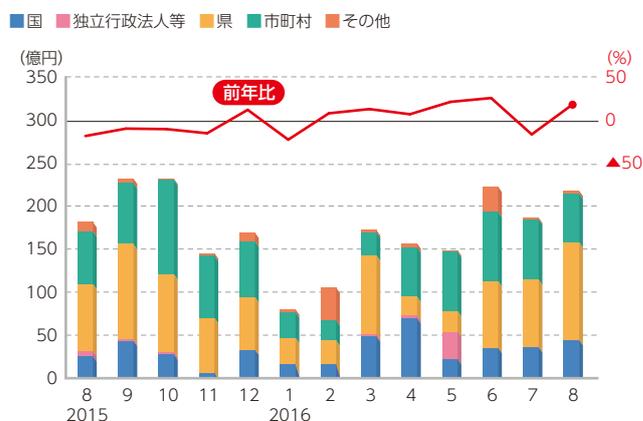
### 4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.6%減の607件、金額が同20.1%増の220億円となりました。

発注者別では、「国」とトンネル工事があった「県」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比60.0%増の8件、負債総額は同72.2%減の約8億円となりました。

老人福祉事業で約3億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

